（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	中央愛児園			
○保護者評価実施期間	2025年10月10日		～	2025年10月24日
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	23	（回答者数）	19
○従業者評価実施期間	2025年10月17日		～	2025年10月29日
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	7	（回答者数）	7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年11月11日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	集団保育による発達支援と個別指導による専門的支援	集団保育や個別指導の中での課題に基づいて、保育士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、公認心理士、音楽療法士、水泳指導員、栄養士、医師、看護師が連携したチームアプローチによりお子さんの発達支援を行っています	関係職員でのケース会議を定期的に実施する
2	多職種が連携した支援の実施	日々の活動プログラムを多職種で立案・実施しています。	支援の振り返りをしっかりと行っていく
3	活動プログラムの充実	保育・給食・水泳指導・音楽療法や専門職による集団プログラムを実施している。	プログラム内容のねらいや目標を明確に提示していく

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	関係機関との連携があまりできていない	事業所として受け身な姿勢である	関係機関との部会など積極的に参画 保育所等訪問事業の実施の検討
2	職員配置の充実	一人一人に応じた手厚い支援をするためには、更なる職員配置の充実が必要である	職員体制の整備
3	医療的ケア児の受け入れ体制	専従の看護職員の配置ができていないため、医療的ケアじの受け入れが不十分である	法人全体での医療体制の整備